

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットしょうなん

BOSAI Never Ending Tension~終わりにき緊張感



2025 (令和7) 年9月25日／臨時号外号

自然災害に強いまちづくりをめざしましょう！

風早北部地域ふるさと協議会

大病院のない当地域で怪我をしないための家具転倒に備えましょう

あなたの命を地震から守る策

南海トラフや首都直下型大地震の危険性が高まっています

最近の政府の動向、情報発信の動き、更には地質学専門家のお話では、大きな地震が首都圏を襲ってくる危険性が次第に高まっている模様です。いつ来ても決して不思議でない大規模地震では、阪神淡路大震災や能登半島地震被害で学んだように、火災による二次災害での命を亡くす可能性も大きくなっています。

家具転倒で下敷きになる、避難路が絶たれることがないように、屋内の家具の配置にも気をつけておきましょう。

本来、家具固定で転倒しない対策が理想ですが、仮にそれが難しくても、その前段の「収納物の工夫」「屋内レイアウトの工夫」である程度は下記の被災を幾分は回避できます。家の中の家具の配置を再検討する策をいくつかご案内しますので、各家庭で是非ご検討ください。

先ずは、家具転倒による大きな3つの災害は「大怪我(負傷)、火災発生、避難障害」です。また、家具転倒防止の3つのステップは、「集中収納・収納方法の工夫」「レイアウトの工夫」、そしてできれば「家具転倒器具で固定」です。

詳しい内容は、東京消防庁の公式サイトで紹介の「地震から命を守る・家具類の転倒、落下、移動防止策」の啓発動画を下記 URL または右記 QR コードからアクセスしてご覧ください（上映時間は約20分）。

<https://www.youtube.com/watch?v=PWz2Gw8Mnm0>



（本紙面はこれで終了）